

2022年10月20日
住友生命保険相互会社

“住友生命「Vitality」” 加入者調査とアンケート結果について ～Vitality ステータスによる死亡率、入院率の差が明らかに！～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の加入者（以下「Vitality 会員」）の死亡率および入院率、健康診断結果（血圧値、血糖値、HbA1c、LDL コレステロール）等に関する調査ならびに Vitality お客さまアンケート調査を行いました。

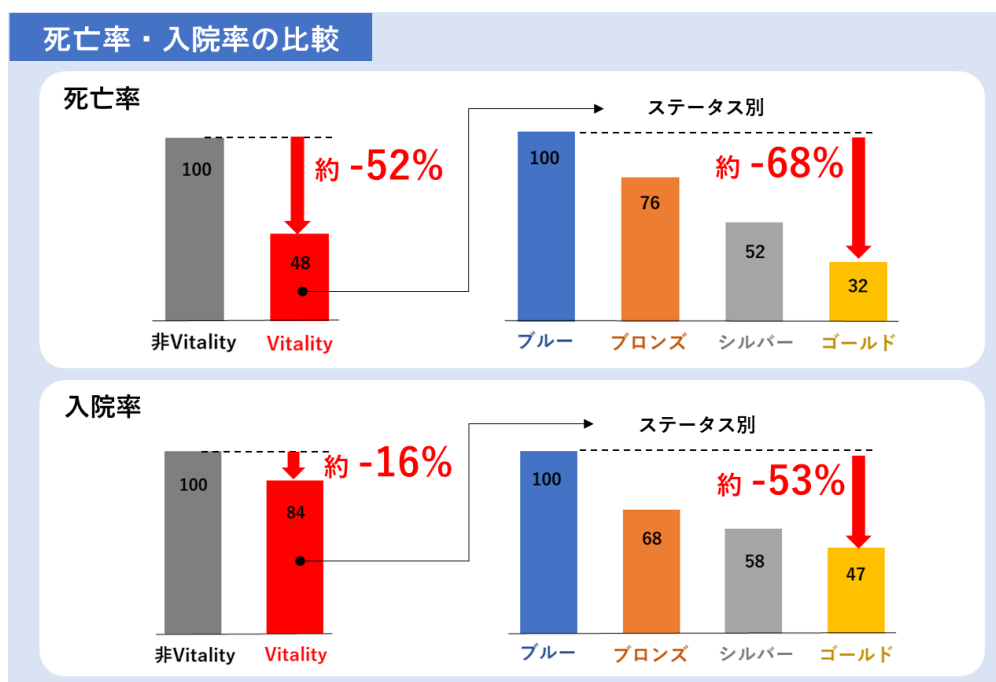
1. “住友生命「Vitality」” 加入者調査結果の概要

2021 年度の支払実績によると、Vitality 会員は、非 Vitality 会員^{※1}と比較して、死亡率^{※2}は約 52%低い結果になりました。ステータス別で見ると、ゴールドステータスの会員はブルーステータスに比べて約 68%低い結果となっています。また、入院率^{※3}は Vitality 会員の方が約 16%低く、ゴールドステータスの会員はブルーステータスに比べて約 53%低い結果となりました。

※1 Vitality 健康プログラム付加対象商品のうち、Vitality 健康プログラムを付加していない契約

※2 死亡は災害死亡を除く

※3 入院は災害入院および新型コロナウイルス等の感染症による入院（みなし入院を含む）を除く



2. アンケート結果の概要

“住友生命「Vitality」”加入後に「(どちらかといえば)健康を意識するようになった」と回答した方は88.6%となり、前回アンケート※4から0.6ポイント増加しました。

また、“住友生命「Vitality」”加入後に「(どちらかといえば)運動する機会や日々の歩数が増加した」と回答した方は83.2%となり、前回アンケートから2.6ポイント増加しています。

※4 前回アンケートの結果は、<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2021/210706.pdf>をご覧ください。

以上

Vitality 会員に関する調査および Vitality お客さまアンケート調査結果

1. 死亡率、入院率の比較調査

a. 調査概要

- (1) 対象 2018年9月から2021年3月以前にご加入いただいた契約
- (2) 調査内容 2021年4月から2022年3月における、Vitality健康プログラム付加対象商品の死亡・入院による支払実績を非 Vitality・Vitalityの別および Vitality ステータスの別に比較
- なお、死亡率は死亡保険金の支払件数、入院率は入院給付金の支払日数を元に、比較対象ごとに同じ年齢構成として算出
- * 災害死亡、災害入院および新型コロナウイルス等の感染症による入院（みなし入院を含む）を除く

b. 調査結果

(1) 死亡率の比較

ア. 非 Vitality と Vitality の比較

非 Vitality 会員を基準（100%）とした場合の、Vitality 会員の死亡率は 47.7%です。

対象	結果
非 Vitality (基準)	100
Vitality	47.7

イ. Vitality ステータスごとの比較

Vitality 会員のうち、ブルーステータスの会員に対して、ブロンズステータスの死亡率は 76.1%、シルバーステータスは 52.3%、ゴールドステータスは 31.6%です。

対象	結果
ブルー (基準)	100
ブロンズ	76.1
シルバー	52.3
ゴールド	31.6

ウ. 運動ポイント*水準ごとの比較

運動ポイントを獲得した Vitality 会員のうち、運動ポイントが低位の会員に対して、中位の会員の死亡率は 65.5%、高位の会員は 38.6%です。

対象	結果
低位 (5000 ポイント未満) (基準)	100
中位 (5000~9999 ポイント)	65.5
高位 (10000 ポイント以上)	38.6

※運動ポイントとは、歩数や心拍数、各種スポーツイベントへの参加等で獲得できるポイントです。
詳細は https://vitality.sumitomolife.co.jp/guide/about_program/ をご覧ください。

(2) 入院率の比較

ア. 非 Vitality と Vitality の比較

非 Vitality 会員を基準 (100%) とした場合の、Vitality 会員の入院率は 84.0%です。

対象	結果
非 Vitality (基準)	100
Vitality	84.0

イ. Vitality ステータスごとの比較

Vitality 会員のうち、ブルーステータスの会員に対して、ブロンズステータスの入院率は 68.1%、シルバーステータスは 57.7%、ゴールドステータスは 46.9%です。

対象	結果
ブルー (基準)	100
ブロンズ	68.1
シルバー	57.7
ゴールド	46.9

ウ. 運動ポイント水準ごとの比較

運動ポイントを獲得した Vitality 会員のうち、運動ポイントが低位の会員に対して、中位の会員の入院率は 83.3%、高位の会員は 62.0%です。

対象	結果
低位 (5000 ポイント未満) (基準)	100
中位 (5000~9999 ポイント)	83.3
高位 (10000 ポイント以上)	62.0

2. 歩数に関する調査

a. 調査概要

- (1) 対象 2018年9月～2020年1月にご加入の Vitality 会員の歩数計測ツール（ウェアラブルデバイス、スマートフォンアプリ）毎のデータ
- (2) 調査内容 2022年1月末時点で30日以上歩数記録がある歩数計測ツールについて、計測開始時から2022年1月末時点までの平均歩数を分析

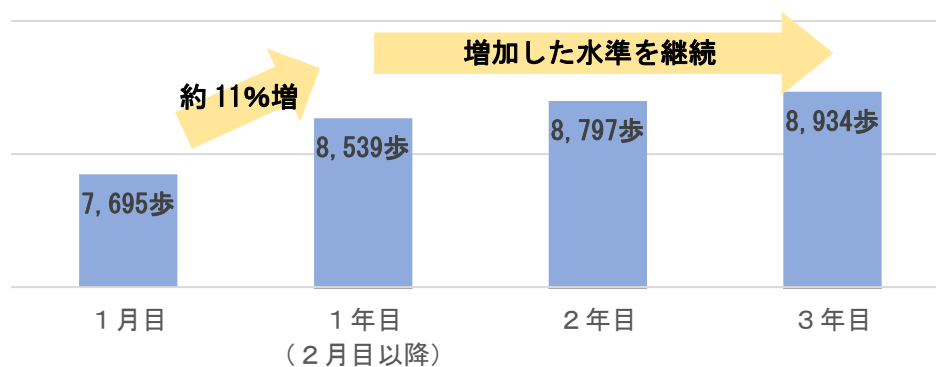
b. 調査結果

加入後の経過別の平均歩数は、1月目は7,695歩、1年目（2月目以降）は8,539歩、2年目は8,797歩、3年目は8,934歩となりました。加入当初から約11%歩数が増え、3年目まで継続出来ていることが分かりました。

<加入後の経過別平均歩数>

1月目	1年目 (2月目以降)	2年目	3年目
7,695歩	8,539歩 (+11.0%)	8,797歩 (+14.3%)	8,934歩 (+16.1%)

*カッコ内は1月目対比の増加率



3. 健康診断結果に関する調査

a. 調査概要

- (1) 対象 2019年1月～6月に Vitality 健康診断（加入後の健康診断結果の提出）を行った Vitality 会員のうち、各項目別に以下の条件に該当する方。

< 血圧値（収縮期血圧） >

加入時の収縮期血圧が 140mmHg 以上 160 mmHg 未満

< 血糖値（空腹時血糖） >

加入時の空腹時血糖が 126mg/dl 以上

< HbA1c >

加入時の HbA1c が 6.5%以上

< LDL コレステロール >

加入時の LDL コレステロールが 140mg/dl 以上 180mg/dl 未満

- (2) 調査内容 2019年と2021年の Vitality 健康診断（加入後の健康診断結果の提出）の結果を比較（年齢・性別構成は Vitality 会員全体と同様になるように調整済）
なお、2021年に Vitality 健康診断（加入後の健康診断結果の提出）を行っていない会員は対象としない。

b. 調査結果

(1) 血圧値（収縮期血圧）

加入後の健康診断結果が 10mmHg 以上減少している方は 52.3%、変動が±10mmHg の範囲内の方は 36.4%、10mmHg 以上増加している方は 11.3%です。

収縮期血圧の変動幅	割合
10mmHg 以上 減少	52.3%
±10mmHg の範囲内	36.4%
10mmHg 以上 増加	11.3%
合計	100.0%

(2) 血糖値 (空腹時血糖)

加入後の健康診断結果が 10mg/dl 以上減少している方は 68.2%、変動が±10mg/dl の範囲内の方は 18.6%、10mg/dl 以上増加している方は 13.2%です。

空腹時血糖の変動幅	割合
10mg/dl 以上 減少	68.2%
±10mg/dl の範囲内	18.7%
10mg/dl 以上 増加	13.1%
合計	100.0%

(3) HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー)

加入後の健康診断結果が 0.3%以上減少している方は 51.7%、変動が±0.3%の範囲内の方は 26.5%、0.3%以上増加している方は 21.8%です。

HbA1c の変動幅	割合
0.3%以上 減少	51.7%
±0.3%の範囲内	26.5%
0.3%以上 増加	21.8%
合計	100.0%

(4) LDL コレステロール

加入後の健康診断結果が 10mg/dl 以上減少している方は 45.4%、変動が±10mg/dl の範囲内の方は 30.1%、10mg/dl 以上増加している方は 24.5%です。

LDL コレステロールの変動幅	割合
10 mg/dl 以上 減少	45.4%
±10 mg/dl の範囲内	30.1%
10 mg/dl 以上 増加	24.5%
合計	100.0%

4. Vitality お客さまアンケート調査

a. 調査概要

- (1) 調査期間 2022年5月11日～5月15日
- (2) 調査方法 Vitality 会員（2022年4月以前に加入した会員）に対するメール配信によるアンケート収集
- (3) 有効回答 47,865（住友生命職員を除く）

b. アンケート結果の概要

(1) 健康に対する「意識」の変化

“住友生命「Vitality」”加入後に「(どちらかといえば)健康を意識するようになった」と回答した方は88.6%となり、大半のVitality会員に健康意識の向上がみられる結果になりました。

◆ “住友生命「Vitality」”の加入前と比べて健康を意識するようになりましたか。

選択肢	回答数	割合
・意識するようになった	21,452	44.8%
・どちらかといえば意識するようになった	20,960	43.8%
・変わらない	5,453	11.4%

} 88.6%

(2) 健康増進に向けた「行動」の変化

“住友生命「Vitality」”加入後に「(どちらかといえば)運動する機会や日々の歩数が増加した」と回答した方は83.2%となり、高い割合で行動変容が起きていることが分かりました。

◆ “住友生命「Vitality」”の加入前と比べて運動する機会や日々の歩数は増加しましたか。

選択肢	回答数	割合
・増加した	22,865	47.8%
・どちらかといえば増加した	16,951	35.4%
・変わらない	8,049	16.8%

} 83.2%

(3) Vitality 加入後の「生活の質」の変化

“住友生命「Vitality」” 加入後に「(どちらかといえば) 生活の質が高まったように感じる」と回答した方は 79.3%となり、高い割合で生活の質に変化が起きていることが分かりました。

◆Vitality に取組むことで、生活の質が高まったように感じますか。

選択肢	回答数	割合
・感じる	10,210	21.3%
・どちらかといえば感じる	27,736	57.9%
・感じない	9,919	20.7%

} 79.3%

以上